

家族会「はなみずきの会」の発足のお知らせ

秋風が肌に心地よい季節となりました。皆様いかがお過ごしでしょうか。
在校生の保護者の方々には、書面でこの「はなみずきの会」についてご紹介させていただきました。
今回、卒業生や在籍したことのある保護者の方々にこのホームページで「はなみずきの会」をご紹介させていただきます。

以下に、この会の命名をしてくださった校長先生のお言葉を紹介いたします。

在校生・卒業生保護者の会 命名 「はなみずきの会」

有名な「ハナミズキ」の歌の歌詞に、「空を押し上げて 手を伸ばす君」という一節があります。
平成 25 年に、本校が伏見の地から仙遊町に移転されたときに、新校舎の象徴のように構内各所に植えられた「ハナミズキ」の木は、本校の児童生徒、卒業生のように、青空に向かって、上へ上へと伸びやかに育っています。
花言葉は、「永続性」や「私の想いを受けてください」の意があります。学校が移転した今も、これからも、未来永劫、先人が託した想いや伝統を受け継ぎながら、歴史を紡いでほしいと願います。
本校を卒業した後も、卒業生や卒業生の保護者、在校生や在校生の保護者との輪がつながっていくことを「はなみずきの会」の名前に託したいと思います。

香川県立善通寺養護学校 校長 桑島 啓三

在校生・卒業生・在籍したことのある保護者が交流できる本校独自のスタイルの「家族会」を作りたい、そんな思いが集まり形になり、やっと動き始めました。
困ったこと・知りたいことなど是非皆さんの声を聞かせてください。